

# 施設概要

(令和8年3月31日現在)

施設名 <b>学習等供用施設</b> (通称：富士センター)		開館時間 公民館業務 午前9時～午後9時 児童館業務 午前9時～午後5時 図書室業務 午前9時(閲覧)～午後5時 午前9時30分(貸出)～午後5時 老人憩いの家 午前9時～午後5時		
所在地	〒 270-1432	併設施設	児童ルーム・図書室・老人憩いの家	
	白井市富士239-2		第三小学校区地区社会福祉協議会 第三小学校区まちづくり協議会	
TEL	047-446-1911	FAX	047-446-2677	
メール	<a href="mailto:fuji270-1432@aurora.ocn.ne.jp">fuji270-1432@aurora.ocn.ne.jp</a>			
休館日	月曜日・国民の休日 12月29日～翌年1月3日	駐車場	27台(内1台障がい者用) 臨時駐車場15台	
職員構成	常勤 センター長1人・事務職2人・児童厚生員1人 非常勤 事務職3人・児童厚生員1人・司書2人・用務員2人・夜間管理2人 計14人			
貸出施設	1時間あたりの施設利用料(社会教育認定団体は2分の1)			
	施設名	定員	9:00~21:00 付帯設備	
	集会室	20人	440円	長机10台・椅子20脚・黒板1台
	休養室2	36人	440円	長机15台・椅子40脚・座卓12台 座布団50枚・姿見2鏡
	調理室	24人	720円	調理台4台・丸椅子24脚・冷蔵庫3台 電子レンジ2台・ガス炊飯器1台
	視聴覚室	20人	780円	長机15台・椅子40脚・ピアノ1台 テレビ1台・ビデオデッキ1台
大集会室	100人	1,450円	長机36台・椅子140脚・卓球台5台 移動ステージ1セット	
※利用料金については、令和7年4月1日から変更となりました。				
貸し出し 可能備品	CDラジカセ・机・椅子・テント・音響システム・卓球ラケット・バトミントンラケット 電子ピアノ			

令和7年度 公民館等団体別利用状況  
(学習等供用施設)

種別	青少年		成人		女性		高齢者		その他		個人		合計	
	月	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数
4	9	169	58	663	31	308	1	18	31	468	19	110	149	1,736
5	9	111	59	574	36	338	0	0	29	477	19	95	152	1,595
6	10	170	58	598	31	292	0	0	44	1,016	16	102	159	2,178
7	9	254	59	782	38	382	3	29	41	809	12	76	162	2,332
8	10	110	65	828	19	243	0	0	22	455	13	87	129	1,723
9	5	48	56	743	31	323	1	16	45	1,021	15	75	153	2,226
10	12	264	63	753	39	404	0	0	40	1,011	18	81	172	2,513
11	9	114	60	583	31	298	1	10	47	753	7	15	155	1,773
12	14	145	52	593	26	272	0	0	32	514	14	113	138	1,637
1	7	101	60	611	32	306	1	22	32	714	8	38	140	1,792
2	11	150	56	609	35	333	0	0	41	631	13	59	156	1,782
3	10	156	64	681	28	286	0	0	48	2,387	10	79	160	3,589
合計	115	1,792	710	8,018	377	3,785	7	95	452	10,256	164	930	1,825	24,876
令和6年度・令和5年度それぞれの合計														
R6	90	1,248	716	7,550	379	3,688	5	64	422	10,396	258	1,257	1,870	24,203
R5	145	2,231	677	6,945	362	3,622	7	90	435	9,523	253	1,232	1,879	23,643

年間利用率は、小数点第1位まで記入してください。(小数点第2位を四捨五入)

令和7年度部屋別利用件数・利用人数

部屋名	利用件数(件)	利用人数(人)	年間利用率(%)
集会室	388	3,434	29.1
休養室2	285	3,813	23.4
調理室	112	1,286	13.1
視聴覚室	236	2,624	17.2
大集会室	804	13,719	58.8
合計	1,825	24,876	
令和6年度・令和5年度それぞれの合計			
令和6年度	1,870	24,203	
令和5年度	1,879	23,643	

# 令和7年度 学習等供用施設 事業報告

## 1 運営方針

### (1) 全体の運営方針

- ・「市広報紙」「センターだより」等によりセンター情報の周知に努める。
- ・センター利用団体を講師に迎えた講座を開催し、新規参加者の獲得を支援する。
- ・施設内に事務所を置く地区社会福祉協議会、まちづくり協議会等との連携強化を図る。

### (2) 分野別方針

	運営目標
家庭教育 (1)	①子育て家庭の交流の場を提供し、子育てに関する不安や悩みの解消を図る。 ②子育て経験の豊富なボランティアとの交流により子育てについて学ぶ。 ③親子のコミュニケーションを深める。 ④遊びや学びの場を提供し、子供たちの視野を広げ、社会性や協調性を育む。
青少年教育 (2)	①学習・体験活動を通して視野を広げ、「知る」楽しさを学ぶ。 ②年齢にとらわれない子供たちによる交流の場を提供する。 ③講座等を通して様々な人との交流を促し、社会参加の促進を図る。 ④子どもの居場所の提供。
成人教育 (3)	①講座等を通して同じ趣味の人との交流の場を提供する。 ②世代を超えた生涯学習の楽しさを知る学習の場を提供する。 ③健康の保持や生きがいづくりをサポートし、健康寿命の延伸を図る。 ④自然に親しむ場を提供し、緑ある住環境の保全と推進を図る。
団体育成 (4)	①地域団体の活動をサポートし、団体の育成や連携を図る。 ②市民や各種団体等の交流を推進し、活動の活性化を図る。 ③より多くの市民が集う機会を提供し、地域の絆を深める。

### (3) 令和7年度 重点的に実施した項目（講座・事業など）

- ・受講希望者が多い人気講座を継続開催し、サークル化を目指します。
- ・施設利用団体を講師に迎えた講座を開催し、新規会員の募集を支援する。
- ・参加者同士の交流促進を図るため、聴講だけでなくグループワークを含めた講座（料理教室等）の開催を増やしていきたい。

## 2 学習等供用施設講座実施報告

### (1) 学習講座事業

対象	学習講座名	運営目標	回数	参加人数
家庭教育 (1)	ぴよぴよタイム	①③④	3回	延べ20組
	喫茶室「みるく」※	①②③④	8回	延べ115組
	おやこであつまれ!	①③④	9回	延べ80組
	ベビーリトミック	①③④	1回	5組
	ママハピタイム	①③④	1回	3組
青少年教育 (2)	夏休みチャレンジ講座			
	・絵画教室(全2日間)	①②	1回	22人
	・プログラミング教室	①②	1回	10人
	・工作教室(シャカシャカキーホルダー)	①②	1回	10人
	冬休み書き初め練習会	①②	2回	延べ20人
	お楽しみ会(紙芝居パフォーマンス)	②③	1回	49人
	土器ッと古代	①②	1回	18人
	詰将棋にチャレンジ	①②③	1回	5人
	将棋体験教室(全2日間)	①②③	1回	2人
	元アマ名人将棋教室	①②③	1回	5人
	囲碁体験教室(全2日間)	①②③	1回	1人
	キッズ防災教室(パッククッキング)	①②	1回	12人
	こども工作教室	①②	2回	延べ11人
成人教育 (3)	クッキング教室(パン・薬膳おにぎり)	①②③	2回	延べ16人
	お菓子教室(スコーン)	①②③	1回	11人
	シュトーレン教室	①②③	2回	延べ24人
	そば打ち体験教室	① ②③	1回	7人
	アクセサリー教室(とんぼ玉)	①②③	1回	8人
	プチパーソナルカラー診断	①②③	1回	8人
	終活支援講座(相続)	①②③	1回	4人
	家庭菜園・園芸教室	①②③④	1回	6人
	椅子ヨガ教室	①②③	2回	延べ14人
	薬膳&ヨガ教室	①②③	2回	延べ15人
	スマホ教室	①②③	2回	延べ24人
	バランスボール講座	①②③	1回	19人
	大人の塗り絵講座	①②③	1回	12人
	耳・顔・カラダ 美巡ケア	①②③	1回	8人
団体育成 (4)	世代間交流(ポッチャ)	①②③	1回	27人
	富士センター音楽祭	①②③	1回	247人

※印は第三小学校区地区社会福祉協議会との共催事業

(2) 講座以外に行った事業

事業名	参加人数
トイトイランド	延べ 89 人
ハッピーハロウィン	108 人
クリスマス会	15 人
体育館で遊ぼう	延べ 41 人
第 3 5 回富士センターフェスティバル	1,117 人
美化交流会	延べ 30 人
映画鑑賞会	延べ 61 人
音楽鑑賞会	延べ 20 人
ふじっこダイニング	延べ 195 人
シニア食堂	延べ 271 人
憩いのサロン	延べ 155 人
第三小学校児童早朝あずかり	延べ 32 人

※参加人数については、人数を把握している（おおよその人数を含む）場合のみ記載

(3) 情報の提供

- ・市広報紙へのセンター自主開催講座等の情報掲載依頼
- ・センターホームページ及びX（SNS）への自主開催講座等の情報の掲載
- ・センターの情報を掲載した「センターだより」「児童ルームだより」の発行
- ・自主開催講座等の個別宣伝ポスターの作成、館内掲示
- ・上記で作成発行した「センターだより」「児童ルームだより」「宣伝ポスター」等を第三小学校区内の自治会へ回覧、小学校児童への配布、近隣店舗等への掲示を依頼
- ・フェスタ等の大きなイベント開催時には地域情報サイト「しろいまっち」や地域情報紙「地域新聞」等に情報を提供し、掲載を依頼

(4) 施設の提供

- ・ロビーを市民に開放
- ・児童ルームを子育て親子の交流の場、子どもの居場所、交流の場として開放
- ・1階休養室を高齢者の憩いの場、交流の場として開放
- ・2階学習コーナーを中高生の学習の場として開放
- ・市民や団体等に学習の場、リクリエーションの場、会合や交流の場として部屋を貸出
- ・地域自治会等の行事に施設保有備品等を貸出

### 3 事業の評価

#### (1) 分野別方針

	評 価
家庭教育 (1)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども同士が遊びを通して交流することができた。</li> <li>・同じ年代の子を持つ親同士や子育て経験豊富なボランティアと交流により育児についての悩みや不安を相談する場の提供ができた。</li> <li>・運動不足やストレスを解消する手助けができた。</li> </ul>
青少年教育 (2)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作品を作り上げる喜びを知ってもらえた。</li> <li>・遊びや学びを通して参加者同士が交流し、協力し合うことを学んだ。</li> <li>・児童ルーム、学習スペースを開放し、子ども達の居場所を確保した。</li> </ul>
成人教育 (3)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・趣味についての知識を深め、同好の士との交流を図った。</li> <li>・健康の保持や生きがいを見つける手助けができた。</li> <li>・野菜を育てる知識を習得し、収穫する喜びを知ってもらえた。</li> </ul>
団体育成 (4)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学生から高齢者まで参加ができる軽スポーツ（ボッチャ）大会を開催し、参加者をランダムにチーム分けすることで世代間交流が図れた。</li> <li>・日頃からセンターを利用する団体を中心にした成果発表会を開催し、団体活動の活性化、団体同士や観客との交流が図れた。</li> </ul>

#### (2) 令和7年度重点的に実施した項目（講座・事業など）

評 価
<ul style="list-style-type: none"> <li>・受講希望者が多い人気講座を継続開催し、サークル化を目指したが、中心となるリーダーが見つからない。</li> <li>・家庭教育講座において、親同士が交流の促進を図るため、子どもを職員が見守り、親だけのテアタイムを設け、好評を得た。</li> </ul>

### 講座・学習プログラム【家庭教育】

講座名	びよびよタイム		
対象	乳幼児親子	参加人数	延べ20組41人
募集人数	15組	参加人数	延べ20組41人
事業の課題と目標 課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>乳幼児を育てている親子が参加できる講座が少ない</li> <li>相談先がなく、子育てに不安を抱える保護者や、友だちのいない子どもが増えている</li> </ul>		
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>普段とは違う環境で参加者同士の交流を図り、ネットワーク作りを支援する</li> <li>育児の悩みや不安を解消し、親自身の成長や、子どもの視野を広げる</li> <li>いろいろな遊びを楽しみながら、友だちと共に過ごす喜びを味わう</li> </ul>		
学習期間	令和7年7月、10月、12月	学習場所	児童ルーム
回数	3回	講師	児童厚生員
学習内容	親子体操、手遊び、季節の行事を楽しむ		
予算	総額：15,000円 内訳：講師料 0円 その他事業費 15,000円 ※参加者負担金：0円	総額：14,050円 内訳：講師料 0円 その他事業費 14,050円 ※参加者負担金：0円	決算
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>季節を捉えた講座内容を考え、参加しやすいように心掛けた</li> <li>初めて参加した親子が不安にならないように声掛けをした</li> </ul>		
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> <li>参加者同士が交流を深め、友だち作りのお手伝いができた</li> </ul>		
備考			

### 講座・学習プログラム【家庭教育】

講座名	喫茶室「みるく」		
対象	乳幼児とその保護者、地域住民	参加人数	延べ115組263人
募集人数	30組	参加人数	延べ115組263人
事業の課題と目標 課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>親子で同じ時間を共有する機会が減っている</li> <li>地域のひととの関りが希薄</li> </ul>		
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域のひとと100人知り合いになろう</li> </ul>		
学習期間	令和7年4月～令和8年2月	学習場所	大集会室
回数	8回	講師	
学習内容	手遊び、お誕生会、製作、ケーキを食べながら交流会		
予算	総額：35,000円 内訳：講師料 0円 その他事業費 35,000円 ※参加者負担金：0円	総額：30,000円 内訳：講師料 0円 その他事業費 30,000円 ※参加者負担金：0円	決算
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>遊びの中で子どもと一緒に楽しみながら親子や保護者同士の交流を図れるよう手助けをする</li> </ul>		
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> <li>ボランティアと知り合いになることで、センターの中だけでなく地域でも挨拶が出来るようになった</li> <li>地域で子育てを応援しているという安心感が持てた</li> </ul>		
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>白井第三小学校区社会福祉協議会と共催</li> </ul>		

### 講座・学習プログラム【家庭教育】

講座名	おやこであつまれ！		
対象	未就園児親子	参加人数	延べ80組 167人
募集人数	15組	参加人数	延べ80組 167人
事業の課題と目標	<p>事業の課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・同じ地域で同年代のお女だちを作る場所が少ない</li> <li>・親同士でゆっくと情報交換をする環境が少ない</li> </ul> <p>目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・育児の悩みや不安を解消し、親自身の成長や、子どもの視野を広げる</li> </ul>		
学習期間	令和7年4月～令和8年3月	学習場所	児童ルーム
回数	9回	講師	児童厚生員
学習内容	親子体操、手遊び、ゲーム、保護者同士の交流		
予算	総額： 30,000円 内訳：講師料 0円 その他事業費 30,000円 ※参加者負担金： 0円	総額： 31,589円 内訳：講師料 0円 その他事業費 31,589円 ※参加者負担金： 0円	総額： 31,589円 内訳：講師料 0円 その他事業費 31,589円 ※参加者負担金： 0円
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己紹介を兼ねたゲームで共通点を見つけてもらった</li> <li>・お子さんをお預かりしている時の様子、成長を保護者に伝えた</li> </ul>		
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加者同士が交流を深め、友だち作りのお手伝いができた</li> </ul>		
備考			

### 講座・学習プログラム【家庭教育】

講座名	ベビーリトミック		
対象	生後4カ月～歩行前	参加人数	5組 10人
募集人数	8組	参加人数	5組 10人
事業の課題と目標	<p>事業の課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・親子で同じ時間を共有する機会が減少している</li> </ul> <p>目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・親子で目線を合わせ、歌を聴きながらたくさん触れ合い絆を深める</li> <li>・参加者同士の交流を深め、育児への不安やストレスを解消する</li> </ul>		
学習期間	令和7年5月	学習場所	視聴覚室
回数	1回	講師	NPO法人日本子ども教育センター リトミック講師 柏崎真紀子さん
学習内容	ピアノに合わせてリズミ遊びや触れ合い遊び、スカーフやボールを使った感覚遊び		
予算	総額： 9,000円 内訳：講師料 8,000円 その他事業費 1,000円 ※参加者負担金： 0円	総額： 9,000円 内訳：講師料 8,000円 その他事業費 1,000円 ※参加者負担金： 0円	総額： 8,000円 内訳：講師料 8,000円 その他事業費 0円 ※参加者負担金： 0円
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者同士が交流しやすいような雰囲気作りをした</li> </ul>		
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・親子でコミュニケーションを取りながら、親子で楽しくリズム遊びができた</li> </ul>		
備考			

## 講座・学習プログラム【青少年教育】

講座名	夏休みチャレンジ講座「絵画教室」(全2日間)		
対象	小学2～6年生	参加人数	22人
募集人数	20人		
事業の課題と目標	課題 ・異学年と交流するきっかけが少ない ・自宅だと集中して描けない 目標 ・自ら考え、作品を作り上げる喜びを知ってもらう ・作品に対する自分の見方や感じ方を深めることができるようになる		
学習期間	令和7年8月	学習場所	集会室
回数	1回	講師	中川俊先生
学習内容	夏休みの課題でもあるポスター絵画の描き方、アイデアを学ぶ		
予算	総額：19,000円 内訳：講師料 16,000円 その他事業費 3,000円	総額：14,729円 内訳：講師料 3,240円 その他事業費 11,489円	※参加者負担金：0円
事業参加者への配慮等	・楽しい雰囲気に参加できるよう心掛けた ・アイデアが浮かばない子には館内図書室と一緒に行って参考にしてもらった		
事業の成果(課題や目標に対して)	・自ら考え、作品を作り上げる喜びを味わえた ・全員が時間内に作品を作り上げる事ができた		
備考			

## 講座・学習プログラム【家庭教育】

講座名	ママハピタイム		
対象	子育て中の保護者	参加人数	延べ3組8人
募集人数	4人		
事業の課題と目標	課題 ・自分に似合う色が分からない ・ママだけでゆっくと過ごせる時間が少ない 目標 ・肌が最もきれいに見える色を知る		
学習期間	令和7年11月	学習場所	集会室
回数	1回	講師	認定NPO法人色彩生涯教育協会認定講師 高橋美子さん
学習内容	プチパーソナルカラー診断		
予算	総額：19,000円 内訳：講師料 16,000円 その他事業費 3,000円	総額：8,000円 内訳：講師料 8,000円 その他事業費 0円	※参加者負担金：0円
事業参加者への配慮等	・保育付きにし、ママ同士の交流や講座に集中できる環境を作った		
事業の成果(課題や目標に対して)	・参加者同士でそれぞれが似合う色を見比べ意見し合い楽しく交流できた ・自分に似合う色を知ることができた		
備考	参加者が集まらず1回のみ開催		

### 講座・学習プログラム【青少年教育】

講座名	夏休みチャレンジ講座「プログラミング教室」		
対象	小学3～6年生	参加人数	小学生10人
募集人数	10人	参加人数	小学生10人
事業の課題と目標 課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プログラミングを学べる環境が少ない</li> </ul>		
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加者同士が協力しながら粘り強く作品を作り上げ達成感を得る</li> </ul>		
学習期間	令和7年7月	学習場所	大集会室
回数	1回	講師	電子工作研究会のみなさん
学習内容	パソコンでプログラミングをしてLEDを光らせ、音楽を作る		
予算	総額：38,000円 内訳：講師料 8,000円 その他事業費 30,000円	総額：24,045円 内訳：講師料 8,000円 その他事業費 16,045円	決算 ※参加者負担金：10,000円
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・難しい内容だったので飽きないように休憩や、プログラミングおもちゃで遊ぶ時間を設けた</li> </ul>		
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゲーム感覚でできたので楽しく学ぶことができた</li> <li>・参加者同士で意見を出し合い、協力して作品を作り上げることができた</li> </ul>		
備考			

### 講座・学習プログラム【青少年教育】

講座名	夏休みチャレンジ講座「工作教室」(シヤカシヤカキーホルダー)		
対象	小学生	参加人数	10人
募集人数	10人	参加人数	10人
事業の課題と目標 課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・想像力を働かせ形にしていける機会が少ない</li> <li>・集中して何かを作る環境が少ない</li> </ul>		
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・デザイン、パーツ等を自ら選び創造性を育む</li> </ul>		
学習期間	令和7年7月	学習場所	集会室
回数	1回	講師	児童厚生員
学習内容	レジンでシヤカシヤカキーホルダーを作る		
予算	総額：18,000円 内訳：講師料 8,000円 その他事業費 10,000円	総額：9,648円 内訳：講師料 0円 その他事業費 9,648円	決算 ※参加者負担金：5,000円 ※参加者負担金：3,000円
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・デザインを考える時間や、パーツ選びも余裕を持って行った</li> <li>・二班に分けて子どもたちの作業が見渡せるような配置にした</li> </ul>		
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・デザインにこだわり仕上がりに時間差はあったものの、それぞれ思い思いの作品ができた</li> </ul>		
備考			

### 講座・学習プログラム【青少年教育】

講座名	冬休み書き初め練習会		
対象	小学3～6年生	参加人数	延べ20人
募集人数	各10人	参加人数	延べ20人
事業の課題と目標	<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>冬休みの宿題でもある書き初めだが、自宅だと集中して書けない</li> </ul> <p>目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>集中力を高める</li> <li>講師のアドバイスを基に改善点を確認しながら練習をする</li> </ul>		
学習期間	令和7年12月	学習場所	大集会室
回数	2回	講師	宮本志保先生、公民館職員
学習内容	冬休みの宿題の書き初めを仕上げる		
予算	総額：17,000円 内訳：講師料 16,000円 その他事業費 1,000円	総額：16,000円 内訳：講師料 16,000円 その他事業費 0円	決算 ※参加者負担金：0円
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>参加者が集中できる環境作りをした</li> </ul>		
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> <li>全員が時間内に作品を仕上げる事ができた</li> <li>講師の声掛けもあり、意欲的に取り組むことが出来た</li> </ul>		
備考			

### 講座・学習プログラム【青少年教育】

講座名	おたのしみ会（紙芝居パフォーマンス）		
対象	市内在住者	参加人数	49人
募集人数	自由参加	参加人数	49人
事業の課題と目標	<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域交流の場があまりない</li> <li>子どもの居場所、楽しめる場所が少ない</li> </ul> <p>目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>子どもたちに楽しむ場を提供する</li> <li>地域を盛り上げる(活気づける)居場所づくり</li> </ul>		
学習期間	令和7年11月	学習場所	大集会室
回数	1回	講師	
学習内容	ゆうさんの紙芝居パフォーマンス【パントマイムと不思議なマジック】鑑賞		
予算	支出総額：100,000円 内訳：講師料 0円 その他事業費 100,000円	決算 支出総額：89,100円 内訳：講師料 80,000円 その他事業費 9,100円	参加者負担金：0円
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>鑑賞中はスタッフが常に目配りをして安全に配慮した</li> <li>鑑賞スペースに椅子も配置した</li> <li>自由参加にしてどの年齢の方も参加しやすいようにした</li> </ul>		
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> <li>幅広い年齢の子どもたちが来場し楽しんでもらえた</li> <li>親子で参加の方も多く家族でも楽しんでもらえた</li> <li>参加型マジックで参加者同士の交流も自然と出来た</li> </ul>		
備考			

### 講座・学習プログラム【青少年教育】

講座名	土器と古代		
対象	市内在住の小学生(保護者も可)		
募集人数	20人	参加人数	18人
事業の課題と目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 古代歴史に触れる機会があまりない</li> <li>・ 便利な世の中になり、物の大切さが疎かになっている</li> <li>・ 災害時対策などで、古き時代の生活を見直す必要がある</li> </ul>		
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 古代歴史を知り、興味を持ってもらう</li> <li>・ 古代人の生活の大変さを体験して、今の生活の便利さを再認識してもらう</li> </ul>		
学習期間	令和7年7月	学習場所	大集会室
回数	1回	講師	千葉県文化財課普及管理班 牧武尊さん
学習内容	土器の解説をして、本物の土器を鑑賞する また、土器模様のしおりづくり、勾玉づくりを体験する		
予算	支出総額：10,000円 内訳：講師料 0円 その他事業費 10,000円	決算	支出総額：5,400円 内訳：講師料 0円 その他事業費 5,400円
	参加者負担金：10,000円		参加者負担金：5,400円
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 土器解説や本物の土器鑑賞などで興味を促す</li> <li>・ 勾玉づくりでは手順に従い、全員が完成できるよう段階的に進めていく</li> </ul>		
事業の成果(課題や目標に対して)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 古代歴史に興味を持ってもらえた</li> <li>・ 古代人の生活の大変さがわかり、今の生活の便利さや物の大切さを感じてもらえた</li> </ul>		
備考			

### 講座・学習プログラム【青少年教育】

講座名	詰将棋にチャレンジ		
対象	市内在住の小学生		
募集人数	8人	参加人数	5人
事業の課題と目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 将棋の楽しみ方がわからない</li> <li>・ 将棋の勝ち方がわからない</li> </ul>		
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 詰将棋が解けるようになり、将棋を楽しんでもらう</li> <li>・ 王様の詰ませ方がわかり、将棋で勝てるようになる</li> </ul>		
学習期間	令和7年7月	学習場所	集会室
回数	1回	講師	公民館職員1人
学習内容	3手詰め詰将棋にチャレンジしてもらう		
予算	支出総額：10,000円 内訳：講師料 0円 その他事業費 10,000円	決算	支出総額：4,790円 内訳：講師料 0円 その他事業費 4,790円
	参加者負担金：0円		参加者負担金：0円
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 正解したらお菓子を出すことで、参加者のやる気を促す</li> <li>・ 正解のポイントを示し、ヒントを与えることにより、正解を導きやすいように配慮する</li> </ul>		
事業の成果(課題や目標に対して)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 3手詰め詰将棋を解いて、正解者にお菓子を出すことで、参加者がやる気になって取り組むことができた</li> <li>・ 3手先が読めて、将棋の勝ち方がわかるようになった</li> </ul>		
備考			

### 講座・学習プログラム【青少年教育】

講座名	将棋体験教室（全2日間）		
対象	小学生以上の市民		
募集人数	8人	参加人数	2人
事業の課題と目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>将棋の指し方、楽しみ方を学べる機会があまりない</li> <li>将棋より他のゲームに関心が向いてしまう傾向にある</li> </ul>		
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>将棋の指し方、勝ち方を覚えて、楽しんでもらう</li> <li>将棋を通じて交流を図る</li> </ul>		
学習期間	令和7年10月	学習場所	休養室2
回数	1回	講師	市役所職員1人、公民館職員1人
学習内容	将棋の指し方、楽しみ方を学ぶ		
予算	支出総額：17,000円 内訳：講師料 16,000円 その他事業費 1,000円	決算	支出総額：10,000円 内訳：講師料 10,000円 その他事業費 0円
	参加者負担金：0円		参加者負担金：0円
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>将棋の基本を教え、正しい指し方ができるよう指導する</li> <li>詰将棋などで勝つためのコツを教える</li> <li>実際に将棋を指して、実践感覚を養う</li> </ul>		
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> <li>将棋の基本を理解して、狙いのある手が指せるようになった</li> <li>将棋の指し方、楽しみ方を学ぶことができた</li> <li>将棋を通じた交流が図れた</li> </ul>		
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>参加者が少ないので、次回の開催方法を検討する</li> </ul>		

### 講座・学習プログラム【青少年教育】

講座名	元アマ名人将棋教室		
対象	小学生以上の市民		
募集人数	15人	参加人数	5人
事業の課題と目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>将棋愛好者向けの最高峰の将棋を体験する機会があまりない</li> <li>地域の誇りとなる著名人がいるのに、あまり知られていない</li> </ul>		
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>将棋愛好者に最高峰の将棋を体験してもらう</li> <li>地域の誇りとなる著名人から直接学ぶことにより、子どもたちの棋力アップとやる気を促す</li> </ul>		
学習期間	令和7年10月	学習場所	大集會室
回数	1回	講師	将棋元アマ名人 山田敬幹さん
学習内容	将棋元アマ名人による「将棋が強くなる方法」と題しての講演と思い出の激戦譜の大盤解説、また、指導対局を行う		
予算	支出総額：40,000円 内訳：講師料 30,000円 その他事業費 10,000円	決算	支出総額：30,000円 内訳：講師料 30,000円 その他事業費 0円
	参加者負担金：0円		参加者負担金：0円
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>市の将棋サークルなどに声掛けして、地域はもとより市全体で盛り上げる</li> <li>自戦解説の大盤操作などを関係者に依頼して、協力体制を築く</li> </ul>		
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> <li>将棋愛好者にアマ最高峰の将棋を体験してもらい、貴重な学びの場となった</li> <li>将棋のプロを目指す子がまた出てきて、子どもたちに刺激を与えることができた</li> </ul>		
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li></li> </ul>		

### 講座・学習プログラム【青少年教育】

講座名	囲基体験教室（全2日間）		
対象	小学生以上の市民		
募集人数	10人	参加人数	1人
事業の課題と目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 囲基を始めたくても、ルールが難しくわかっていない</li> <li>・ 身近に囲基を教えてくれる人があまりいない</li> <li>・ 囲基より他のゲームに関心が向いてしまう傾向にある</li> </ul>		
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 碁の打ち方を覚えて、楽しんでもらう</li> <li>・ 囲基を通じて交流を図る</li> </ul>		
学習期間	令和8年1月	学習場所	休養室1
回数	1回	講師	富士囲基クラブの皆さん
学習内容	実践を通じて、碁の打ち方、楽しみ方を学ぶ		
予算	支出総額：17,000円 内訳：講師料 16,000円 その他事業費 1,000円	決算	支出総額：16,000円 内訳：講師料 16,000円 その他事業費 0円
	参加者負担金：0円		参加者負担金：0円
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実際に碁を打ちながら、実践感覚を養えるよう指導する</li> <li>・ プロの実践譜を並べて、正しい碁の打ち方を指導する</li> <li>・ 囲基のマナーをわかってもらう</li> </ul>		
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実際に碁を打つことで、実践感覚が養えた</li> <li>・ 碁の楽しさがわかり、興味を持ってもらった</li> <li>・ 将棋を通じた交流が図れた</li> </ul>		
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 参加者が少ないので、次回の開催方法を検討する</li> </ul>		

### 講座・学習プログラム【青少年教育】

講座名	キッズ防災教室（パッククッキング）		
対象	市内在住小学生		
募集人数	12人	参加人数	12人
事業の課題と目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地震や自然災害が多い中、自分の身の守り方や方法を知らない</li> <li>・ 災害時の対応の仕方を知らない</li> </ul>		
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 災害時、簡単に一人でも出来る調理方法を覚えてもらう</li> <li>・ いざという時の対応方法を習得する</li> </ul>		
学習期間	令和7年8月	学習場所	調理室
回数	1回	講師	健康課 食生活改善推進員
学習内容	災害時など、いざという時に簡単に作れるパッククッキングにチャレンジした		
予算	支出総額：10,000円 内訳：講師料 0円 その他事業費 10,000円	決算	支出総額：2,802円 内訳：講師料 0円 その他事業費 2802円
	参加者負担金：0円		参加者負担金：3,600円
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 低学年（1・2年）の子は保護者同伴にして、安全面に注意した</li> <li>・ 火を使用したので、大人は細かく目配りをした</li> <li>・ 食生活改善推進員が各班に1人ついてサポートした</li> </ul>		
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 紙芝居を見ながら栄養の大切さを学び、災害時に困ること、揃えておくの良い食料や量のお話を聞いて、いざという時の事を考える機会になった</li> <li>・ 調理の仕方など、実践することによって自信もついた</li> </ul>		
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ メニュー：トマトスパゲティ、かんたんポテトサラダ、ココアとうふパン</li> <li>・ 実習生2名もサポートに入った</li> </ul>		

## 講座・学習プログラム【成人教育】

講座名	クッキング教室（パン・菓膳おにぎり）		
対象	市内在住成人		
募集人数	①8人 ②12人	参加人数	延べ 16人
事業の課題と目標	<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・趣味を通して気軽に交流できる機会が少ない</li> <li>・米粉や菓膳に関心を持っていて、気軽に教えてもらおう場所がない</li> </ul> <p>目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・料理の楽しさと食材のことを知り、楽しい時間を過ごす</li> <li>・参加者同士の交流をはぐくむ</li> </ul>		
学習期間	令和7年5月、令和7年11月	学習場所	調理室
回数	2回	講師	田村純子さん
学習内容	<p>①5月 米粉の抹茶ねじりパン ②11月 菓膳おにぎり</p>		
予算	支出総額：32,000円 内訳：講師料 16,000円 その他事業費 16,000円	決算	支出総額：23,347円 内訳：講師料 16,000円 その他事業費 7,347円
	参加者負担金：8,000円		参加者負担金：7,200円
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加者同士で交流が図れ、質問もしやすいように一つのテーブルに集まったり、先生が各テーブルを回った</li> <li>・換気、消毒を行った</li> </ul>		
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・料理を通して、参加者同士話を楽しみながら交流が図れた</li> <li>・食材のことを知るきっかけになった</li> </ul>		
備考			

## 講座・学習プログラム【青少年教育】

講座名	子ども工作教室		
対象	市内在住の小学生		
募集人数	①16人 ②15人	参加人数	延べ11人
事業の課題と目標	<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちが工作づくりをする機会があまりない</li> <li>・物づくりによる子どもたちの健全育成を図る機会があまりない</li> </ul> <p>目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちに工作づくりを楽しんでもらう</li> <li>・物づくりによる、子どもたちの健全育成を図る</li> </ul>		
学習期間	令和7年6月、令和8年2月	学習場所	集会室
回数	2回	講師	おもちゃ病院 近藤雅昭先生ほか
学習内容	<p>①からくり木工工作「ヨイシヨイシのぼるくん」を作る ②わごむ動力工作「きょうりゅうのあかちゃん」を作る</p>		
予算	支出総額：18,000円 内訳：講師料 8,000円 その他事業費 10,000円	決算	支出総額：19,713円 内訳：講師料 16,000円 その他事業費 3,713円
	参加者負担金：10,000円		参加者負担金：3,600円
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一つの工程でサポートして、全員が完成できるようにする</li> <li>・物づくりの大切さを感じてもらったため、参加した子どもたちに感想を述べてもらう</li> </ul>		
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたち全員が、工作を完成することができた</li> <li>・物づくりによる、子どもたちの健全育成が図れた</li> </ul>		
備考			



## 講座・学習プログラム【成人教育】

講座名	そば打ち体験教室		
対象	市内在住 成人		
募集人数	8人	参加人数	7人
事業の課題と目標 課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・そば打ちに興味があっても、道具準備等の環境面、技術面ともに個人で始めるにはハードルが高いことがうかがえる</li> </ul>		
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・みんなですべ打ちを学び、自分で打ったそばを食べる楽しさを知る</li> </ul>		
学習期間	令和8年1月	学習場所	調理室
回数	1回	講師	しろい環境塾のみなさん
学習内容	白井産のそば粉を使って、環境塾のみなさんの実演を交えながらそば打ちを学び、自分で打ったそばを試食・持ち帰りした		
予算	支出総額：13,000円 内訳：講師料 8,000円 その他事業費 5,000円	決算	支出総額：12,600円 内訳：講師料 8,000円 その他事業費 4,600円
事業参加者への配慮等	参加者負担金：4,000円		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・実施前に手洗い励行を促し衛生面に気を配った</li> <li>・実施時間内に完成できるように適時サポートをした</li> </ul>			
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・そば打ち未経験者が多かったが、全員が自分のそばを最後まで楽しんで作ることができた</li> <li>・自分が打ったそばを試食して、手作りならではの美味しさを感じることができた</li> </ul>		
備考			

## 講座・学習プログラム【成人教育】

講座名	アクセサリー教室（とんぼ玉）		
対象	市内在住成人		
募集人数	10人	参加人数	8人
事業の課題と目標 課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新しいことに挑戦し、趣味として継続したいがきっかけがない</li> <li>・コロナ禍以後、外にでて人と交流する機会が減少している</li> <li>・ものづくりの楽しさを味わう機会が少ない</li> </ul>		
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・色彩やデザインバランスを考えた、オリジナルのアクセサリー作りを楽しむ</li> <li>・趣味として継続できるよう、作り方を習得する</li> </ul>		
学習期間	令和7年11月	学習場所	集会室
回数	1回	講師	みかづき堂 林 千春さん
学習内容	とんぼ玉やビーズを選び、組み紐を編んでペンダントとストラップを作製した		
予算	支出総額：18,000円 内訳：講師料 8,000円 その他事業費 10,000円	決算	支出総額：16,000円 内訳：講師料 8,000円 その他事業費 8,000円
事業参加者への配慮等	参加者負担金：0円		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加者同士の交流が図れるように、席を班形式にした</li> </ul>			
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・難解な紐編みを、講師が指導して回るが、班内で互いに助け合う様子も見られた</li> <li>・難しい工程も慣れてくると班内での会話が弾み、コミュニケーションが活発になった</li> <li>・オリジナルアクセサリーを完成させた喜びや達成感を得ることができた</li> </ul>		
備考			

## 講座・学習プログラム【成人教育】

講座名	ブチパーソナルカラー診断		
対象	市内在住成人		
募集人数	8人	参加人数	8人
事業の課題と目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の時間を持つことが難しく、リフレッシュする場が少ない</li> <li></li> <li></li> </ul>		
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>生まれ持ったパーソナルカラーを知り、自分に似合う色を知ることでファッションやメイクが楽しくなり気分が上がり生活に潤いをもってもらい、また自分の時間を持ちリフレッシュしてもらう</li> </ul>		
学習期間	令和7年6月	学習場所	集会室
回数	1回	講師	高橋 美美子さん ・ 番 宏美さん
学習内容	パーソナルカラーとは何か、色の効果・視覚の重要性などの講座と講師の方に一人ひとり自分のパーソナルカラーはどのタイプか診断してもらい、それをもとにリップの色を選ぶ		
予算	支出総額：19,000円 内訳：講師料 16,000円 その他事業費 3,000円	決算	支出総額：16,000円 内訳：講師料 16,000円 その他事業費 0円
	参加者負担金：0円		参加者負担金：0円
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>話しを聞く時、診断してもらおう時、それぞれしやすいように講師と参加者の机・椅子の位置を工夫した</li> </ul>		
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> <li>話しを聞く時、診断してもらおう時、どちらも楽しくおしゃべりしながら講座を行うことができ、自分だけの時間を持ってリフレッシュできた</li> <li>自分に似合う色を知って、ファッションやメイクが楽しくなり生活も潤う</li> </ul>		
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li></li> <li></li> </ul>		

## 講座・学習プログラム【成人教育】

講座名	終活支援講座（相続）		
対象	市内在住成人		
募集人数	10人	参加人数	4人
事業の課題と目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>遺言で本人の意思表示をしていないと、遺族間で相続問題が起こることが懸念される</li> <li>相続にまつわる法制度等専門的な知識が必要であり、個人では取り掛かりづらい</li> </ul>		
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>相続の基本について学び、自分自身のよりよい「ライフ&amp;エンディング」プランを考え、家族に想いを伝える</li> </ul>		
学習期間	令和7年6月	学習場所	集会室
回数	1回	講師	明治安田生命 柏原直人さん
学習内容	相続の基本について学び、自分らしいエンディングプランを考える土台ができた		
予算	支出総額：1,000円 内訳：講師料 0円 その他事業費 1,000円	決算	支出総額：0円 内訳：講師料 0円 その他事業費 0円
	参加者負担金：0円		参加者負担金：0円
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>目配りをして、わからないことや質問等があるか常に気にかけた</li> <li>個人的に質問の時間を設けた</li> </ul>		
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> <li>みなさん熱心にメモを取り、ライフ&amp;エンディングプランの知識が身についた</li> <li>講座終了後も各々質問をして、具体的にプランを考えることができた</li> </ul>		
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>当日1人キャンセル</li> </ul>		

## 講座・学習プログラム【成人教育】

講座名	家庭菜園・園芸教室		
対象	市内在住成人		
募集人数	20人	参加人数	6人
事業の課題と目標 課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己流で家庭菜園をやる中で、野菜の生育不良等、困りごとを抱える人が多い</li> <li>・家庭菜園に興味があっても、実践的にノウハウを学べる場がない</li> </ul>		
目 標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・畑作りや肥料選び、種まき・苗植えの方法、収穫までを学び、自分の菜園に生かす</li> </ul>		
学習期間	令和7年11月	学習場所	集会室・屋外菜園
回数	1回	講師	海老原連さん
学習内容	春・夏野菜の栽培方法を基本と応用を交えて学び、屋外菜園では、「キャベツ」「レタス」「のらぼう菜」の苗植え付け体験をした		
予 算	支出総額：26,000円 内訳：講師料 16,000円 その他事業費 10,000円	決 算	支出総額：13,009円 内訳：講師料 8,000円 その他事業費 5,009円
	参加者負担金：0円		参加者負担金：0円
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・座学後に実践形式の学習を行い栽培方法の理解が深まる構成にした</li> <li>・質疑応答の時間を多く設けた</li> </ul>		
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・畑での作業を体験できるため、細かい部分の疑問や質問などにも応じることができた</li> <li>・自分の畑での失敗や疑問なども質問できたので、今後の家庭菜園に生かすことができる</li> </ul>		
備 考			

## 講座・学習プログラム【成人教育】

講座名	椅子ヨガ教室		
対象	市内在住成人		
募集人数	各10人	参加人数	延べ14人
事業の課題と目標 課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己の健康管理に関心を持つ方が多いが、気軽に習う場が少ない</li> </ul>		
目 標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康的な身体作りの入り口として、簡単に自宅でも行えるようにする</li> <li>・ゆったりと全身をほぐし、心身ともに癒す</li> </ul>		
学習期間	令和7年7月、令和7年10月	学習場所	視聴覚室
回数	2回	講師	小野寺恵子さん
学習内容	椅子を使い安定した姿勢を作りながらヨガを行う		
予 算	支出総額：11,000円 内訳：講師料 8,000円 その他事業費 3,000円	決 算	支出総額：16,000円 内訳：講師料 16,000円 その他事業費 0円
	参加者負担金：0円		参加者負担金：0円
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・久しぶりに身体を動かす方や年齢層のことを念頭に置き、無理のない取り組みをする</li> <li>・こまめに水分補給を行った</li> </ul>		
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自宅でもできるようにひとつひとつの動きをゆっくり丁寧に言い簡単なポーズを取り入れ、全身をほぐしリラックスできた</li> <li>・椅子を使うことで安定した姿勢で、動かすことができる</li> </ul>		
備 考			
	7/22：当日キャンセル1人	10/28：当日キャンセル2人	

## 講座・学習プログラム【成人教育】

講座名	薬膳&ヨガ教室		
対象	市内在住成人女性		
募集人数	各 8 人	参加人数	延べ15 人
事業の課題と目標	<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自己の健康管理に関心を持つ方が多いが、気軽に習う場が少ない</li> <li>・薬膳茶について知る機会が少ない</li> </ul> <p>目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康的な身体作りの入り口として、ヨガを自宅でもできるようにする</li> <li>・身体に入るものを知り、薬膳茶の魅力を知ってもらう</li> <li>・2つの講座を通し、身体を内側から整えリラックスと健康意識を考える手助けとなる事</li> </ul>		
学習期間	令和7年9月、令和8年1月	学習場所	休養室2・視聴覚室・調理室
回数	2回	講師	小野寺恵子さん
学習内容	季節や体調に合わせた薬膳茶の効果効能などの説明と試飲、ヨガがゆったりと身体を動かす		
予算	支出総額：26,000 円 内訳：講師料 16,000 円 その他事業費 10,000 円	決算	支出総額：22,466 円 内訳：講師料 16,000 円 その他事業費 6,466 円
	参加者負担金：9,000 円		参加者負担金：4,800 円
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・久しぶりに身体を動かす方や年齢層のことを念頭に置き、無理のない取り組みをする</li> <li>・薬膳茶の講座ではホワイトボードや資料を使用して分かり易くした</li> </ul>		
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヨガ講座の前後に薬膳茶の講座を行い、薬膳茶とヨガの魅力をそれぞれに伝えられた</li> <li>・普段使われない部分を動かし身体全体がほぐれた、薬膳茶のことを知れてよかった、などの感想を頂いた</li> </ul>		
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・9/30 当日キャンセル1 人</li> </ul>		

## 講座・学習プログラム【成人教育】

講座名	スマホ教室		
対象	60 歳以上の市内在住者		
募集人数	各 15 人	参加人数	延べ24 人
事業の課題と目標	<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スマホはシニアにとって馴染みにくく、使いこなすのが難しい</li> <li>・スマホを使いこなせないことによる、情報の入手量が少ない</li> <li>・緊急時などの連絡体制に懸念がある</li> </ul> <p>目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スマートフォンに切り替えていない方、購入を検討している方、スマホに変えたが操作方法がわからない方がスマホを使いこなせるようになること</li> </ul>		
学習期間	令和7年5月、9月	学習場所	視聴覚室
回数	2回	講師	ソフトバンク公認スマホアドバイザー
学習内容	スマホを使いこなせない、持っていない方や便利な機能の説明を受けて実際に体験してもらいからスマホの基本的な使い方や便利な機能の説明を受けて実際に体験してもらい		
予算	支出総額：1,000 円 内訳：講師料 0 円 その他事業費 1,000 円	決算	支出総額：0 円 内訳：講師料 0 円 その他事業費 0 円
	参加者負担金：0 円		参加者負担金：0 円
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スマートフォンを持っていない方も学べるように、デモ機を使用した</li> <li>・途中で分からなくなった時もアシスタントがすぐに対応できる体制をとった</li> </ul>		
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スマホを実際に操作しながら学ぶことで、内容がスムーズに理解できた</li> <li>・基本操作を一通り習得できた</li> <li>・LINEの基本、災害時のスマホの活用方法を習得できた</li> </ul>		
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最少催行人数 8 人</li> <li>・当日キャンセル計 4 人</li> </ul>		

## 講座・学習プログラム【成人教育】

講座名	バランスボール講座		
対象	市内在住の成人		
募集人数	20人	参加人数	19人
事業の課題と目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康に不安を抱えている人が多い</li> <li>バランスボールを体験する機会がなく、その効果もあまり知られていない</li> </ul>		
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>バランスボールを体験して楽しんでもらう</li> <li>バランスボールで健康の維持増進を図る</li> </ul>		
学習期間	令和7年6月	学習場所	大集会室
回数	1回	講師	バランスボールインストラクター ベジガールズ 飯田さん、高橋さん
学習内容	バランスボールで健康体操をする		
予算	支出総額：19,000円 内訳：講師料 16,000円 その他事業費 3,000円	決算	支出総額：20,000円 内訳：講師料 20,000円 その他事業費 0円
事業参加者への配慮等	参加者負担金：0円		
・	参加者には無理をさせず、できなくても前向きに考えてもらう		
・	参加者がリラックスして楽しんで楽しんでもらえるような配慮をする		
・			
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> <li>参加者がバランスボールを楽しく体験できた</li> <li>健康の維持増進を図るため、継続してバランスボールを行うきっかけができた</li> </ul>		
備考			
・			
・			

## 講座・学習プログラム【成人教育】

講座名	大人の塗り絵講座		
対象	市内在住成人		
募集人数	12人	参加人数	12人
事業の課題と目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>日常の中で、脳を使い考えたり、集中して細かい作業をすることが減っている</li> <li>新しいことに挑戦し、趣味として継続したいがきかっけない</li> </ul>		
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>塗り絵を楽しみながら、集中力アップ、認知症予防、ストレス解消に役立てる</li> <li>共通の趣味を通して参加者同士交流を深める</li> </ul>		
学習期間	令和8年1月	学習場所	集会室
回数	1回	講師	藤岡 敬三さん
学習内容	鉛筆の持ち方から色の変化や陰影のつけ方など大人の塗り絵の技法を学んだ		
予算	支出総額：1,000円 内訳：講師料 0円 その他事業費 1,000円	決算	支出総額：0円 内訳：講師料 0円 その他事業費 0円
事業参加者への配慮等	参加者負担金：0円		
・	使用する教材はこちららで用意した		
・	参加者の交流を促すために席を班形式にした		
・			
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> <li>色の塗り方や鉛筆の使い方方を教わり、お花の色塗りに集中して取り組むことが出来た</li> <li>普段使わない脳を使って脳の活性化ができた</li> <li>参加者同士会話を楽しみながら交流していた</li> </ul>		
備考			
・			
・			

### 講座・学習プログラム【成人教育】

講座名	耳・顔・カラダ 美巡ケア		
対象	市内在住成人女性		
募集人数	8人	参加人数	8人
事業の課題と目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己の美容や健康管理に関心を持つ方が多いが、気軽に習う場が少ない</li> <li>・</li> <li>・</li> </ul>		
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・耳つぼや顔ヨガなど気軽に参加でき、身体も動かしリフレッシュと美容・健康意識の手助け、交流の場となる</li> <li>・</li> </ul>		
学習期間	令和8年2月	学習場所	視聴覚室
回数	1回	講師	小野寺恵子さん
学習内容	耳つぼマッサージ・耳つぼジュエリー・顔ヨガ・全身ヨガの基本的動きをひとつひとつ行なった		
予算	支出総額：8,000円 内訳：講師料 8,000円 その他事業費 0円	決算	支出総額：12,980円 内訳：講師料 8,000円 その他事業費 4,980円
	参加者負担金：0円		参加者負担金：4,000円
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体調に気を配り、水分補給をするよう声掛けを行った</li> <li>・</li> <li>・</li> </ul>		
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・耳つぼマッサージ、耳つぼジュエリー、顔ヨガは初めて行う方が多く、お話しを交えながらゆっくり丁寧に行い、全身ヨガでリラックスしてもらった</li> <li>・耳つぼジュエリーは、ひとりひとり先生が施術した</li> </ul>		
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・</li> <li>・</li> </ul>		

### 講座・学習プログラム【団体育成】

講座名	世代間交流（ボッチャ）		
対象	市内在住者		
募集人数	50人	参加人数	27人
事業の課題と目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・同一地域に住む子どもたちと高齢者が交流を深める機会が少なくなっている</li> <li>・</li> <li>・</li> </ul>		
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボッチャ大会で子どもから高齢者までのチームが一緒に試合をすることにより、参加者同士が協力し合い、楽しみながら交流を深める</li> <li>・</li> <li>・</li> </ul>		
学習期間	令和7年6月	学習場所	大集会室
回数	1回	講師	
学習内容	1チーム3人で12チームを結成、3コートで試合を行うルール説明をしてから、1コート4チームの総当たり戦を行い、1位3チームで決勝戦（総当たり戦）をして順位を決定する		
予算	支出総額：50,000円 内訳：講師料 0円 その他事業費 50,000円	決算	支出総額：12,586円 内訳：講師料 0円 その他事業費 12,586円
	参加者負担金：0円		参加者負担金：0円
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・予めチームや対戦表を作成しておき、色々な世代と試合が出来るようにした</li> <li>・参加者の負担を減らす為に職員が審判、スコアの記入をした</li> <li>・空き時間に練習出来るようにフリーコートを用意した</li> </ul>		
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・チームを組むことにより、協力しながらプレー出来た</li> <li>・チーム内や対戦相手と交流を深め、楽しくボッチャが出来た</li> </ul>		
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボッチャの道具は市役所に事前予約をして借用した</li> <li>・</li> </ul>		

### 講座・学習プログラム【団体育成】

講座名	富士センター音楽祭		
対象	一般		
募集人数	市内8団体(個人)、自由参加	参加人数	出演者：市内8団体(個人) 参加者：247人
事業の課題と目標	<p>事業の課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市内の演奏者が日頃の成果を発表する機会があまりない</li> <li>音楽を通じて地域交流する機会があまりない</li> </ul> <p>目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>演奏者に発表する機会を与え、地域を盛り上げる</li> <li>音楽を通じて地域を活性化する</li> </ul>		
学習期間	令和7年9月	学習場所	大集会室ほか
回数	1回	講師	
学習内容	様々な音楽活動をされている方々によるコンサートを開催する		
予算	支出総額：30,000円 内訳：講師料 10,000円 その他事業費 20,000円	決算	支出総額：26,163円 内訳：講師料 17,068円 その他事業費 9,095円
	参加者負担金：0円		参加者負担金：0円
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>出演者との打合せ、リハーサルをしっかりと行い、当日支障のないよう配慮する</li> <li>センターの職員や理事の役割分担を明確にして、全員体制で行うようにする</li> <li>出演者と協力して、楽しんでもらえるような曲目や演出を考える</li> </ul>		
事業の成果(課題や目標に対して)	<ul style="list-style-type: none"> <li>当日の演奏や会場運営がスムーズに行えた</li> <li>音楽を通じて地域交流が行われ、地域を盛り上げることができた</li> </ul>		
備考			

### 事業活動

事業名	トイトイランド		
対象	乳幼児親子		
参加人数	延べ33組89人		
事業の課題と目標	<p>事業の課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>核家族や地域関係の希薄化で地域社会との交流が少ない</li> <li>同世代の子を持つ親子の交流が少ない</li> </ul> <p>目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>普段とは違う環境で、参加者同士の交流を図る</li> </ul>		
期間	令和7年4月～令和8年3月	回数	4回
場所	視聴覚室		
事業内容	トミカ、プラレール、シルバニアファミリー、リカちゃん人形で遊ぶ		
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>怪我や事故のないように細心の注意を払う</li> <li>初めての参加者にも馴染めるように楽しい雰囲気作りを心掛ける</li> </ul>		
事業の成果(課題や目標に対して)	<ul style="list-style-type: none"> <li>参加者同士の交流を図ることができた</li> </ul>		
備考			

### 事業活動

事業名	ハッピーハロウィーン		
対象	乳幼児へ高校生		
参加人数	108人		
事業の課題と目標 課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>季節を感じ、楽しめる行事が少ない</li> </ul>		
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>ハロウィーンを楽しみ、季節の移り変わりを感じてもらう</li> <li>参加者同士で交流し、地域の輪を広げる</li> </ul>		
期間	令和7年10月	回数	1回
場所	児童ルーム		
事業内容	ゲームコーナー、フォトスポットコーナー、ぬりえコーナー、ビンゴ大会		
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>参加者が楽しめるように雰囲気作りをした</li> </ul>		
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> <li>行事を通して参加者同士の交流を図ることができた</li> </ul>		
備考			

### 事業活動

事業名	クリスマス会		
対象	小学生		
参加人数	15人		
事業の課題と目標 課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>季節を感じ、楽しめる行事が少ない</li> <li>核家族や地域関係の希薄化で地域社会との交流が少ない</li> </ul>		
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>クリスマスを楽しみ、季節の移り変わりを感じてもらう</li> <li>参加者同士で交流し、友だちを作る</li> </ul>		
期間	令和7年12月	回数	1回
場所	調理室		
事業内容	トナカイブリン作り、お菓子引き		
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>輪に入れない子がいないように馴染めるような雰囲気作りをした</li> </ul>		
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> <li>異学年と交流を図ることができた</li> <li>行事を通して季節を感じることもできた</li> </ul>		
備考			

## 事業活動

事業名	体育館で遊ぼう		
対象	幼児～高校生		
参加人数	延べ41人		
事業の課題と目標	<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>仲間作りの場、気軽に集える場所が少ない</li> <li>運動が苦手な子や体を動かすことに意欲的でない子が多い</li> </ul> <p>目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>異学年との交流を図る</li> <li>普段遊べない体育館で体を思い切り動かす</li> </ul>		
期間	令和7年7月・令和8年3月	回数	2回
場所	大集会室		
事業内容	<p>【7月】バドミントン、卓球、フラフープ、大縄跳び          【3月】バドミントン、卓球、フラフープ、縄跳び、しっぽ取り、ツイスターゲーム、フライングボール、パラシューティングトイ</p>		
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>怪我のないよう、ルールを守るよう声掛けをした</li> <li>楽しく参加できるような雰囲気作りをした</li> </ul>		
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> <li>相手を気遣う言葉掛けや喜びを共に分かち合う姿が見られた</li> <li>普段できない遊びをして思い切り体を動かすことができた</li> </ul>		
備考			

## 事業活動

事業名	第35回富士センターフェスティバル		
対象	一般		
参加人数	1,117人（大人529人、子ども588人）		
事業の課題と目標	<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>センターを利用するサークルの発表の場があまりない</li> <li>地域住民、地域ボランティア、各サークルが一堂に会して交流する機会があまりない</li> <li>地域交流の場としてのセンターの存在価値があまり理解されていない</li> </ul> <p>目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>サークル活動の成果発表の場を提供する</li> <li>地域住民が一堂に会して、交流して、楽しんでもらう</li> <li>地域交流の場としてのセンターの存在価値を理解してもらう</li> </ul>		
期間	令和8年3月	回数	1回
場所	施設全体		
事業内容	<p>実行委員会方式により、センターを利用して行うサークルの成果発表や展示、バザー、模擬店、児童コーナーなど、様々な催しを行う</p>		
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>食品を扱う人の大腸菌検査や保健所、消防署への届出により、事故を未然に防ぐ</li> <li>実行委員会方式により、自主性を尊重した積極的な運営を行う</li> <li>各年代の方が楽しく参加できるような企画を検討する</li> </ul>		
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> <li>サークルの成果発表など、たくさんの方が参加して、楽しんでもらった</li> <li>世代を超えた人達が参加して、地域交流の場として、センターを身近に感じてもらった</li> </ul>		
備考			

## 事業活動

事業名	美化交流会		
対象	地域住民		
参加人数	延べ30人		
事業の課題と目標	<p>事業の課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民が身近に感じ、利用できるよう富士センターの業務を周知する必要がある</li> </ul> <p>目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の中核としての富士センターを地域のボランティアの手を借りて清掃、整備し、身近なコミュニティ施設を目指す</li> </ul>		
期間	令和7年5月、11月	回数	2回
場所	富士センター入口及び、敷地内建物周辺		
事業内容	富士センター入口、建物周りの草取りやプランターへの花植え作業を職員やボランティアのみなさんとも実施		
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域ボランティア、利用者、利用サークル、団体にも呼びかけを行った</li> <li>・作業後、疲れをとっていただくため休憩室を用意した</li> <li>・合間に水分補給をしながら作業を行った</li> </ul>		
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・センター入口やプランターの花の植え替え、センター周りの除草を行った。共同作業で参加者同士のつながりを深めるとともに季節の草花がセンターを彩り、来館者の目を楽しませた。センターが綺麗になり清潔感がでた</li> </ul>		
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度は休館日ではなく、開館日に実施した</li> </ul>		

## 事業活動

事業名	映画鑑賞会		
対象	市内在住者		
参加人数	延べ61人		
事業の課題と目標	<p>事業の課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民が集まって映画を楽しむ機会があまりない</li> <li>・映画を見ながら、交流を図る機会があまりない</li> </ul> <p>目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民が集まって、映画を楽しむ</li> <li>・映画を見ながら、交流を図る</li> </ul>		
期間	令和7年5月～令和8年1月	回数	4回
場所	休養室1		
事業内容	地域住民が集まり、懐かしの名作映画を鑑賞する 5/25「雨に唄えば」、8/31「5つの銅貨」、10/26「ロミオとジュリエット」、1/26「慕情」		
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・映画を楽しんでもらえるよう、あまり干渉せず、写真撮影なども極力控える</li> <li>・上映映画は、参加者からのリクエストにより決める</li> </ul>		
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民が集まって映画を楽しむことができた</li> <li>・参加者同士の交流を図ることができた</li> </ul>		
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・</li> </ul>		

## 事業活動

事業名	音楽鑑賞会		
対象	市内在住者		
参加人数	延べ20人		
事業の課題と目標	<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な影響から、ストレスを抱えている人が多い</li> <li>・静かに音楽を聴いて、心を癒し、ゆっくり過ごす機会があまりない</li> </ul> <p>目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽を聴いて、穏やかにゆっくりした時間を過ごしてもらおう</li> <li>・音楽を聴くことで、日頃のストレスを解消してもらおう</li> <li>・音楽を聴きながら、交流を図る</li> </ul>		
期間	令和7年7月～11月	回数	2回
場所	休養室1		
事業内容	参加者からのリクエストを優先して音楽を流し、穏やかにゆっくりした時間を過ごしてもらおう		
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽を聴いて、穏やかにゆっくりした時間を過ごしてもらえよう、あまり干渉せず、写真撮影なども極力控える</li> <li>・リクエスト曲を流して、想いを共有し、音楽を通じて交流を図れるようにする</li> </ul>		
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽を聴いて、穏やかにゆっくりした時間を過ごしてもらった</li> <li>・リクエスト曲を流して、参加者同士の想いが繋がり、交流を図ることができた</li> </ul>		
備考			

## 事業活動

事業名	ふじっこダイニング			
対象	市内在住小学生以上18歳以下			
参加人数	延べ195人			
事業の課題と目標	<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・核家族化が進み、こどもの孤食が増加している</li> <li>・学校外での異学年交流や、地域住民との交流の場が減少してきている</li> </ul> <p>目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ひとりで食事をするこどもを減らし、こどもの居場所を設ける</li> <li>・温かい雰囲気の中で栄養バランスの整った食事を提供し、食事の楽しさを伝える</li> <li>・食事や遊びを通して、こども同士や地域ボランティアとの交流を深める</li> </ul>			
期間	令和7年4月～	令和8年3月	回数	11回
場所	調理室・大集会室			
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大集会室での自由遊び及びレクリエーションを行う</li> <li>・季節や行事を意識した料理の提供を行う</li> </ul>			
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・怪我のないよう、安全確保に努める</li> <li>・初参加者にはアレルギーの有無の確認をする</li> <li>・食事前の手洗い励行、持ち帰り不可にする等、衛生面に気を配る</li> <li>・声かけをするなど、楽しく食事ができるようサポートする</li> </ul>			
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一人で参加し最初は無口だった子や、大人数で活動することが苦手だった子も、参加者同士や地域ボランティアとの交流を通じて輪の中に溶け込み居場所をみつけたように思われる</li> <li>・レクリエーションの進捗を積極的に行う姿や、低学年の子を気にかける様子もあり、個々の成長も感じられる</li> </ul>			
備考				
備考	・10月はお休み			

### 事業活動

事業名	シニア食堂		
対象	市内在住概ね70歳以上		
参加人数	延べ271人		
事業の課題と目標	<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民が気軽に集う場が少ない</li> <li>・一人暮らしの高齢者の孤食が増え、大人数で食事をする機会が減っている</li> </ul> <p>目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外に出る機会を作り、多くの人と食事や会話をする場を設ける</li> <li>・食事を通じて地域住民の交流、仲間づくりをする</li> </ul>		
期間	令和7年4月～令和8年3月	回数	11回
場所	休養室2		
事業内容	手作りのお昼ご飯を食べながら懇談や情報交換をして、参加者同士の交流を深めてもらう		
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・常にボランティアの方が参加者に話しかけ、会話をするようにした</li> <li>・対面での食事で話しやすい環境を作った</li> </ul>		
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加者同士の会話が弾み食も進んでいる</li> <li>・毎月、楽しみにしている参加者が多数いる</li> <li>・新規の参加者が増えてきて定員になることが多い</li> </ul>		
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・8月はお休み</li> </ul>		

### 事業活動

事業名	憩いのサロン		
対象	市内在住 概ね65歳以上		
参加人数	延べ155人		
事業の課題と目標	<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者の孤立防止やフレイル予防に、気軽に集える場を設けることが必要である</li> </ul> <p>目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・仲間や居場所を作り、閉じこもりを防ぐことをサポートする</li> </ul>		
期間	令和7年4月～令和8年3月	回数	11回
場所	休養室2		
事業内容	おしゃべりをしたり情報交換をしたり、楽しく有意義な時間を過ごす		
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テーブルや椅子を用意する</li> </ul>		
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域高齢者の集いの場として確立してきている</li> <li>・参加者同士の交流も深まり、定期的な外出のきっかけになっている</li> </ul>		
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・9月はお休み</li> </ul>		

## 事業活動

事業名	第三小学校児童早朝あずかり		
対象	第三小学校 低学年児童		
参加人数	延べ32人		
事業の課題と目標 課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の登校前に出勤しなければならぬ勤労世帯にとって、児童を1人家に残すことへの不安がある</li> <li>・学校と地域団体が連携する機会があまりない</li> </ul>		
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・登校前の児童を預かることにより児童の安全を確保し、勤労世帯が安心して働きにいけること</li> <li>・早朝預かりにより、学校と地域団体の連携が図れること</li> </ul>		
期 間	令和7年4月～令和8年3月	回 数	随時
場 所	児童ルーム		
事業内容	子どもの登校時間まで児童ルームで一緒に過ごし、登校時間になったら送り出す慣れるまでは一緒に学校まで見送る（新1年生）		
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・常にボランティアが一緒に行動し、子どもの安全を最優先するようにした</li> <li>・安全を考慮して慣れるまでは1人で学校まで行かせず送り届けるようにした（新1年生）</li> </ul>		
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもを学校の開始時間まで、安全に預かり送り届けることができた</li> <li>・ボランティアと子どもの交流もできた</li> </ul>		
備 考	・1学期まで利用		